

ブロック名：循環（ブロック③）

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
9.18	火	I	血圧調節②	藤岡 仁美	統合生理	1. 血圧調節の調節機構について説明できる。 2. 循環血液量の調節機構について説明できる。	教科書・参考書の授業関連頁を一読しておくこと。
"	"	II	血液・造血管およびリンパ系の構造（1）、血液細胞の見方（末梢血）	廣井 準也	機能組織	1. 血液細胞の観察方法 2. 好中球, 好酸球, 好塩基球の基本構造 3. リンパ球, 単球の基本構造	組織学の教科書・参考書の「血液」の章を通読しておくこと。
"	"	III	血液・造血管およびリンパ系の構造（2）	"	"	1. 骨髄の基本構造 2. 血球発生過程 3. リンパ性器官の基本構造	組織学の教科書・参考書の「リンパ性器官, 脾臓, 骨髄」の章を通読しておくこと。
9.19	水	I	体液と血液組成	長谷 都	細胞・器官生理	1. 内部環境の恒常性とホメオスタシスの原理の概要 2. 体液の概要 3. 血液の組成と一般的性質	教科書・参考書の「血液」の章を通読しておくこと。
"	"	II	血漿タンパク質と免疫グロブリン	鈴木 真奈絵	疾患BM制御学	1. 血漿タンパク質の種類 2. 主要な血漿タンパク質の機能 3. 生体防御機構における免疫グロブリンの働き	"
"	"	III	赤血球（1）	長谷 都	細胞・器官生理	1. 赤血球の構造と諸指数 2. 赤血球の生成と代謝 3. 鉄代謝	"
9.21	金	I	赤血球（2）・血液型	小倉 裕司	細胞・器官生理	1. 脾臓の役割 2. 溶血 3. ABO式血液型 4. Rh式血液型	"
"	"	II	白血球	長谷 都	細胞・器官生理	1. 白血球の種類、性状、生成 2. 各白血球の働きとその仕組み	"
"	"	III	血小板・血液凝固	"	"	1. 血小板の構造と働き 2. 血液凝固機構の概要	"